＜様式1＞

平成 29年 09月 04日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	ゆとりの家shiki
グループの名称	イデア住宅研究会
直近採択グループ番号	04-0465-0216

（グループ代表者）

代表者名	益田　修一　代表者印
代表者所属先	株式会社マスイデア
代表者所在地	埼玉県八潮市緑町5-29-32
代表者電話番号	04-8998-5555

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社マスイデア
事務局担当者名	槻橋　正幸　印
事務局郵便番号	340-0808
事務局所在地	埼玉県八潮市緑町5-29-32
事務局電話番号	04-8998-5555
事務局FAX	04-8998-5757
事務局担当者E-mail	tsukihashi@masidea.com

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	ゆとりの家shiki
２．グループの名称(必須)	イデア住宅研究会
３．直近採択グループ番号(必須)	04-0465-0216
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県・群馬県・茨城県・栃木県
５．結成年(必須)	2009　年
６．グループ代表者名(必須)	益田　修一
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社マスイデア
８．グループ代表者所在地(必須)	埼玉県八潮市緑町5-29-32
９．グループ代表者電話番号(必須)	04-8998-5555
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社マスイデア
１１．グループ事務局担当者名(必須)	槻橋　正幸
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	340-0808
１３．グループ事務局所在地(必須)	埼玉県八潮市緑町5-29-32
１４．グループ事務局電話番号(必須)	04-8998-5555
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	04-8998-5757
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	tsukihashi@masidea.com

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	4	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	2	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	2	
Ⅳ．プレカット	2	
Ⅴ．設計	3	
Ⅵ．施工	6	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	全国		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	国外		3	国外
	■　PEFC認証制度を利用する	国外		2	国外
	■　SGEC認証制度を利用する	全国		2	国内
	■　FSC認証制度を利用する	全国		2	国内
	■　FIPC認証制度を利用する	全国		2	国内
	さいたま県産木材	埼玉県	さいたま県産木材認証制度	1	国内
	多摩産材	東京都	多摩産材認証制度	1	国内

B．平成２９年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型（長期優良住宅） **経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		10	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	5	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	2	戸
		申請が未確定（上限100万円）		5	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	長寿命型（長期優良住宅） **未経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		2	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	2	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型 （認定低炭素住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型 （性能向上計画認定住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **経験**工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	申請が確実（上限150万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限150万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **未経験**工務店（4戸（8戸）未満）による申請戸数	申請が確実（上限165万円）		3	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
		申請が未確定（上限165万円）		4	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸

C. 平成29年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実	0	棟
			0	㎡
		申請が未確定	0	棟
			0	㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	着手が早い住宅から適用する

E. 平成２８年度の執行状況（必須）

長寿命型（長期優良住宅）

当初予算	採択戸数	4	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸

高度省エネ型（認定低炭素住宅）

当初予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸

高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）

当初予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸

高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）

当初予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸

優良建築物型

当初予算	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	0	戸
当初予算	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	0	㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
11	Ⅰ － 6	株式会社ウッディーコイケ		369-1871	埼玉県秩父市下影森１８１番地	04-9422-2821
11	Ⅰ － 12	秩父広域森林組合		368-0034	埼玉県秩父市日野田町1-7-10	049-426-5231
33	Ⅰ － 13	岡山県森林組合連合会		700-0866	岡山県岡山市北区岡南町2丁目5番地10号	086-222-7671
13	Ⅰ － 14	多摩木材センター協同組合		190-0181	東京都西多摩郡日の出町大久野7689	042-597-3911
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅱ＞

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
11	Ⅱ － 6	株式会社ウッディーコイケ		369-1871	埼玉県秩父市下影森１８１番地	04-9422-2821
33	Ⅱ － 9	院庄林業株式会社		708-0013	岡山県津山市二宮22番地の1	086-828-2111
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
11	Ⅲ － 6	株式会社ウッディーコイケ		369-1871	埼玉県秩父市下影森１８１番地	04-9422-2821
13	Ⅲ － 11	物林株式会社		136-8543	東京都江東区新木場1-7-22	03-5534-3580
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
11	Ⅳ － 8	日本住建株式会社		357-0013	埼玉県飯能市芦苅場358-1	042-972-2196
33	Ⅳ － 9	院庄林業株式会社		708-0013	岡山県津山市二宮22番地の1	086-828-2111
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ｖ＞

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
11	Ｖ － 3	有限会社大久保建築設計事務所		340-0823	埼玉県八潮市茜町１－１２－２０	048-996-8888	○	
11	Ｖ － 15	株式会社益田建設一級建築士事務所		340-0808	埼玉県八潮市緑町５－２９－３２	048-998-5111	○	
11	Ｖ － 16	丸山建築設計舎一級建築士事務所		340-0017	埼玉県草加市吉町5-8-14	090-8002-8366	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							6	○	○
11	Ⅵ - 1	41442	株式会社益田建設		340-0808	埼玉県八潮市緑町5－29－32	04-8998-5111	○	
11	Ⅵ - 2	41772	首都圏総合住宅供給協同組合		340-0808	埼玉県八潮市緑町5－29－32	04-8996-5111	○	
11	Ⅵ - 3	41663	有限会社大久保建築設計事務所		340-0823	埼玉県八潮市茜町1－12－20	048-996-8888	○	
15	Ⅵ - 4	42700	株式会社アイ・スタイル		957-0065	新潟県新発田市舟入町3丁目9番13号	02-5422-4316	○	
11	Ⅵ - 5	41443	株式会社マスイデア		340-0808	埼玉県八潮市緑町5－29－32	048-998-5555		○
11	Ⅵ - 16		丸山建築設計舎一級建築士事務所		340-0017	埼玉県草加市吉町5-8-14	090-8002-8366	○	
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -						

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

<様式 2-2・Ⅵ-2>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成28年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金の活用実績		被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち木造認定低炭素住宅の実績		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	○	○			
11	Ⅵ － 1	41442	株式会社益田建設	30 戸	27 戸	5 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○	○		○	
11	Ⅵ － 2	41772	首都圏総合住宅供給協同組合	8 戸	11 戸	2 戸	3 戸	0 戸	0 戸	2 戸	1 戸	㎡	㎡	○	○			○
11	Ⅵ － 3	41663	有限会社大久保建築設計事務所	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
15	Ⅵ － 4	42700	株式会社アイ・スタイル	10 戸	10 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○				
11	Ⅵ － 5	41443	株式会社マスイデア	10 戸	10 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
11	Ⅵ － 16		丸山建築設計舎一級建築士事務所	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－１＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）ゆとりの家shiki	（地域型住宅供給対象地域）東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県・群馬県・茨城県・栃木県
２．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称）イデア住宅研究会	（結成年）2009　年
３．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	04-0465-0216	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅）の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	首都圏直下型地震に対応した高い耐震性能でバランスの良い住宅を供給する。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	地域で生産された地域材を地域に供給し、梁や柱などを極力あらわしにするなど工夫をして「木が見える住宅」の建築を目指す。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	屋根形状は切り妻・片流れ・寄棟とし、南側の軒を大きくすることを促す。	○
④ ①～③の背景	震災に強く、資産価値の下がりにくい住宅の供給を目指す。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	住宅履歴情報をクラウドに保管する。耐震性能をWallstatにてお見せする。	◎

イ．効率的な住宅生産体制の整備

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：構造材の種類、断面形状の規格化を行う。	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：構造材・造作材の加工形状の統一を実施	○
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：ゆとりの家標準仕様書の設定	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：地域毎での一括購入し資材の共同化を行う	○
	②-2 調達事務の合理化	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：現在事務作業の合理化を図る為、システムの整備を行っている	
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない　■ ある　→　内容：各工務店の仕様を統一し、生産者と金額や品質の調整を行う	○
b.	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない　■ ある　→　内容：標準施工詳細図を作成し、耐震性や気密性の情報共有を行う	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない　■ ある　→　内容：検査機関を一本化し、現場検査を4回に統一し実施	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない　■ ある　→　内容：共通の積算ソフト・3次元CADを使用し、マスターデータを共有する	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない　■ ある　→　内容：グループで定期的にミーティングを行い、改善点・問題点を共有する	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		震災に強く、「安心・安全」な家づくりをする。 グループ内の事業者が建設する全住宅で、BELSを表示できるようにする。	○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）ゆとりの家shiki	（地域型住宅供給対象地域）東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県・群馬県・茨城県・栃木県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）イデア住宅研究会	（結成年）2009　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	04-0465-0216	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 住宅履歴情報の蓄積		
	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない　■ ある → 内容：共通ルールの履歴情報の管理を行う	◎
	①-2 情報サービス機関の活用	■ ない　□ ある → 内容：	
	①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない　■ ある → 内容：事務局で一括して管理する	◎
	② メンテナンス基準の整備		
	②-1 点検の共通ルール	□ ない　■ ある → 内容：グループ全体で、点検に関する共通ルールにて運用	◎
	②-2 補修の共通ルール	■ ない　□ ある → 内容：	
	②-3 点検補修実施の確認手法	■ ない　□ ある → 内容：	
	③ 住まいの管理		
	③-1 住まい管理勉強会の実施	■ ない　□ ある → 内容：	
	③-2 DIY体験会等の実施	□ ない　■ ある → 内容：不定期ですが、DIY体験をイベントとして行い実施する	○
	③-3 その他の相談会等の実施	■ ない　□ ある → 内容：	
	④ 維持管理委員会等の設置	■ ない　□ ある → 内容：	
	⑤ その他の維持管理の手法	■ ない　□ ある → 内容：	
b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	■ ない　□ ある → 内容：	
	② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない　■ ある → 内容：web動画配信を利用し、瑕疵の起きない施工方法についての勉強会を実施	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		住宅履歴情報蓄積を行うために独自のクラウドシステムを構築し、履歴情報を一括管理している。	○

エ．グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない　■ ある → 内容：施工現場でのOJT研修を定期的に実施している。	○
	②-1 品質管理のための共通ルール	□ ない　■ ある → 内容：現場写真をクラウドに登録し、品質管理を行うシステムを使用する。	○
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない　■ ある → 内容：事務局でWEBでの確認が可能なシステムを利用する。	○
	③-1 需給計画の策定	■ ない　□ ある → 内容：	
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画	□ ない　■ ある → 内容：WEB動画にて現場の空き時間などで技術確認が出来るコンテンツの活用を計画	○
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組	■ ない　□ ある → 内容：	
b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　10　今年度の参加目標人数　10	○
	①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　5　今年度の参加目標人数　10	○
	② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない　■ ある → 内容：グループ事業者への広報活動	○
c	① 新たな技術等の導入	□ ない　■ ある → 内容：wallstatによる倒壊シミュレーションをグループ全体にて導入	○
	② 新たな技術等の開発	□ ない　■ ある → 内容：積算システムの開発	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		全棟wallstatによる倒壊シミュレーションを実施し、耐震の見える化をする。 グループ内の事業者が建設する全住宅で、BELSを表示できるようにする。	○

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

1．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）ゆとりの家shiki	（地域型住宅供給対象地域）東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県・群馬県・茨城県・栃木県
2．グループの名称・結成年月(必須)	（グループの名称）イデア住宅研究会	（結成年）2009 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0465-0216	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール(必須)	主要構造材・土台・柱の合計材積の10%以上に地域材を使用する。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合(必須)	■ 50%未満　□ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位 (必須)	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	地域材使用のフロー図 地域材生産者 → 製材所 → プレカット工場 → 地域工務店 ← 事務局 ↓　↑　技術支援 建材メーカー・建具メーカー → 商社 → → → →	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　出荷証明書・納品書で確認	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　グループ内で共同購入し、価格交渉は事務局で行う	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
c	①-1 畳の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-4 障子の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　屋根の軒を大きく出し垂木現しの伝統的デザインの継承	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　地方自治体が推奨する町並みづくりへの参加	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　杉やヒノキの無垢材の建具、床材、造作材の提案	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		伝統的な和のデザインを、積極的に取り入れお客様へ提案する。	○

カ．その他

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	特になし	
平成28年熊本地震の復興に資する取組	震災直後より、グループ事務局にて現地へ行き、耐震基準を満たした住宅の倒壊について研究し、知り得た情報を研究機関などにフィードバックし復興の際に役立てて頂けるようにグループとして働きかけています。	○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）ゆとりの家shiki	（地域型住宅供給対象地域）東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県・群馬県・茨城県・栃木県
２．グループの名称・結成年月(必須)	（グループの名称）イデア住宅研究会	（結成年）2009 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0465-0216	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

ゼロ・エネルギー住宅に関して

標準的な外皮の仕様、設備の仕様を統一し同一の技術基準でグループ各社が施工可能な体制とした。

外皮性能　はグループのエリアである5，6地域において0.50以下を当面の目標とし、最終的に0.42程度を目指す。
グループの施工事業者の存在する都市部においては、延床面積35坪程度の住宅が多いため、大出力の太陽光発電を搭載するより、外皮性能優先の仕様とした。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。